

## 2022 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 12 月 22 日作成)

小委員会名	構造物の振動制御小委員会	主 査 名：五十子幸樹 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)	委員長名：五十田博 (主 査 名：菊地 優)
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>近年の建築構造物振動制御技術に関する研究・開発の発展により選択肢の広がった構造物制御設計において、構造物と外乱それぞれの特性に応じた個々の制御技術の特性を包括的に整理し理解するための情報の重要性が高まっている。本小委員会では当該技術の健全な発展と普及のために、多様化する振動制御技術の包括的な性能評価について検討し成果を国内外に発信する。</p> <p>初年度：第 17 回世界地震工学会議においてセッションをオーガナイズ 2 年度：刊行物執筆および、大会 PD を免震構造小委と共同で開催 3 年度：刊行物の執筆を完了する。 4 年度：小委員会活動内容をまとめ、第 18 回世界地震工学会議等にて発表</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有	
	主査：五十子幸樹（東北大学） 幹事：栗野治彦（鹿島建設）、欄木龍大（大成建設） 委員：伊藤麻衣（建築研究所）、樫本信隆（日建設計）、金子健作（大阪公立大学）、木田英範（免制震デバイス）、小檜山雅之（慶応大学）、佐藤栄児（防災科研）、富澤徹弥（明治大学）、福喜多輝（清水建設）、藤下和浩（構造計画研究所）、向井洋一（神戸大学）、山本雅史（竹中工務店）、吉田治（大林組）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) <small>*能力開発支援事業委員会承認企画</small>	
大会研究集会	1. PD：免震・制振技術の周辺環境と未来—免震・制振の 10 年後・30 年後を見据える— 参加者数 377 名（オンライン） 『構造部門（振動）パネルディスカッション資料：同上』
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	免震構造小委員会との共同開催により構造部門（振動）PD を開催し、オンラインにて 377 名の参加者を得た。当初計画通り、大会 PD と建築研究開発コンソーシアム研究会の活動における活発な議論から今後の活動方針に有用な意見を徴収することが出来た。
委員会活動の問題点・課題	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインを併用した会議形態にて実施している。対面参加を促し、議論のさらなる活性化に工夫が必要である。